

[様式1]

## 令和5年度 部局経営方針

	部局名	農業委員会事務局	部局長名	多田 好太郎	令和5年4月1日 現在
部局の経営資源	職員数 (人)		当初予算額 (千円)		令和5年度中に策定予定の計画 (根拠法令等)
	正職員	4	一般会計	26,599	
	再任用職員	0	特別会計	0	
			前年度繰越額(千円)		
	会計年度任用職員	1	一般会計	0	
			特別会計	0	
任期付職	0				
総合計画に基づく部局の経営戦略	<p><b>【基本姿勢】</b></p> <p>1 農地に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月次の定例総会において、農地の権利移動や転用等の議案に対し、農地法に基づき審議及び決定を行います。</li> <li>・市内全域の農地パトロールを行い、無断転用や遊休農地の発生を確認し、農地法の適正な運用に努めます。</li> <li>・遊休農地の所有者に対し農地利用の意向確認を行い、県農地中間管理機構へ農地の貸し出しを促し、遊休農地の解消を図ります。</li> <li>・県とともに国有農地等の適正な管理を行います。</li> </ul> <p>2 農政に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員、農地利用最適化推進委員及び関係機関と連携し、農業者年金の加入促進を図ります。</li> </ul>				

様式1-2 総合計画に基づく重点戦略と重点プロジェクト

【農業委員会事務局】

番号	戦略	重点プロジェクト	具体的な施策	代表的な指標(KPI)	施策の内容	所管課	現状と課題	R5予算事業名	R5取組内容	R5上半期	R5下半期	令和5年度 成果指標		
												指標の説明	目標値	単位
1	ぎわいづくりを生み出すに	プロジェクト	と3生産性向上の担い手確保	-	3 担い手への農地集積を推進し、作業の効率化による収益の向上を図ります。	農業委員会	・担い手数の減少 ・収益の上がる作物がない	農地中間管理機構支援事業	担い手に農地の集積・集約化を進めます。	-	-	年間の農地集積面積	10	ヘクタール